

参加
無料

【駐車場】

- ・秀峰筑波義務教育学校
校庭
- ・筑波交流センター
駐車場



たのしく体験！！

令和7年度

筑波地区 防災イベント



17の防災体験 等

※子どもから大人までどなたでも参加できます！

スタンプラリーに参加して景品と交換しよう！

1月 31日 土 10:00-
13:30

会場：秀峰筑波義務教育学校

つくば市北条5073番地



中履きの持参を
お願いします！

主 催／筑波圏域第2層協議体
(生活支援体制整備事業)
(区長、民生委員、ふれあい相談員、ふれあい
サロン、シルバークラブ、地域関係者、秀峰筑波
義務教育学校等)

共 催／つくば市
つくば市社会福祉協議会
お問合せ・事務局
【つくば市社会福祉協議会】
電話番号：029-879-5500

HP→





筑波地区防災イベント 体験・出展コーナーの紹介

スタンプラリー
スタンプを5コ集めて
景品と交換できる！
景品交換は受付で行っています！

17のコーナーで、みなさんのご来場をお待ちしています！遊びに来てね♪

① 防災クイズに挑戦！

いざという時の行動をクイズから知る

② 新聞紙でつくるスリッパ、紙の器

災害時の保温や保護として活用！



③ 標高地図づくり、紙の器づくり

自分の家の地形を確認し備える！

④ 災害映像・展示

身近でおきた災害について知ろう。

⑤ ビニール袋でつくるレインコート

とっても簡単！体の保温にもなる

⑥ 簡易トイレの紹介、避難所用物品の展示

(協力:つくば市危機管理課)

災害時に一番困るトイレの備えとは？

⑦ 防災倉庫アプリ、VRシミュレーション

(協力:鹿島建設)

VRで学ぶ災害と防災のしくみ

⑧ 心肺蘇生(AED)体験

(協力:北消防署)

いざという時のために覚えておこう！



⑨ 消火器の使い方

(協力:北消防署)

家にあっても使い方を知らない人も多い！



⑩ 液状化実験

液状化ってどういうこと？！

⑪ チャレンジコーナー

輪投げやレクリエーションでホッと一息♪

⑫ 福祉体験コーナー

(協力:つくば市社会福祉協議会)

車いすの使い方を確認しよう！



⑬ アルミ缶でご飯を炊こう

アルミ缶2個でほかほかご飯が炊ける！

⑭ 車両展示

(協力:北消防署)

子どもたちの大好きな消防車、救急車を展示！

⑮ 煙体験

(協力:北消防署)

煙の怖さを体感し避難方法を確認！

⑯ 重機でボールすくい

(協力:日本財団災害ボランティアセンター)

ショベルカーを使ってボールすくいに挑戦！

⑰ 防災倉庫の見学

学校にある防災倉庫を実際に見てみよう！

※上記に記載のないイベントは学生
しか参加できません。

体験・出展協力機関・団体

北消防署、つくば市危機管理課、鹿島建設株、日本財団ボランティアセンター、民生委員・児童委員協議会、小田協議会、筑波地区シルバークラブ連合会

以上の機関等のご協力の他、筑波地区の区長、民生委員、ふれあい相談員、地域関係者、

筑波地域包括支援センター、秀峰筑波義務教育学校等、地域のみんなで企画・準備を行っています！！



注意

*雨天時は一部のコーナーが中止となることがあります。

*降雪・災害警報等の予報や発令があった場合は、イベントは中止といたします。前日に態度決定し、HPでご案内する予定です。

※障害のある方で配慮が必要な場合は、お申し出ください。

〈お問い合わせ〉

つくば市社会福祉協議会

電話：029-879-5500

FAX：029-879-5501



筑波圏域地域支えあい会議

みんなの親切 地域愛 絆深まるまち

筑波

日時:令和8年2月25日(水)13:30~
場所:筑波交流センター 多目的室

【話し合いのテーマ】

筑波地区の「これまで」と「これから」をつなぐ
支えあいを考える

- (1) 防災イベントを振り返って見えてきた筑波地区の「いま」
- (2) 筑波地区で、これから大切にしたい「支えあい」って何だろう?

①防災イベントを振り返って見えてきた筑波地区の「いま」

これまで行ってきた防災イベントを振り返りながら、防災の内容に限らず、イベントを通して感じたことや、人のつながり・関わり方などについて共有します。筑波地区の「いま」を整理し、今後の取り組みを考えるための土台とします。

②筑波地区で、これから大切にしたい「支えあい」って何だろう?

筑波地区の実情を踏まえながら、これから支えあい会議をどのような場として続けていくのか、参加しやすさや話しやすさの視点から考えます。結論を出す場ではなく、今後の支えあい会議のあり方について、みなさんの考えを共有する時間です。



地域に関心のある方なら
どなたでも参加大歓迎です♪

※障害のある方で配慮が必要な場合は、
お申し出ください。

参加申込み

参加希望の方は、それぞれの開催日1週間前までに
電話・メール・フォームからお申込みください。

☎029-879-5500 ☐tiki@tsukuba-swc.or.jp

【申込フォームはこちら】



地域支えあい会議ってなに？

皆さんがあなたの地域で、「住民の皆さん
がお互いに支えあいながら、楽しく暮らして
いくためにはどうすればいいか？」をみんな
でワイワイガヤガヤ、情報交換しながら話し
合う場です。

地域に関心のある方なら
誰でも参加大歓迎！



こんな方にオススメ！

- ★地域づくりや支えあい活動に関心のある方
- ★すでに地域で活動をされている方
- ★地域の情報が欲しい方
- ★地域活動をされている方とつながりたい方

etc…



「こんなのが地域にあったらいいなあ」
「こんなこと、地域でやってみたい！」
「一緒にやってみない！？」

そんな声がたくさん出る話し合いの場を目指します！



つくば市は「生活支援体制整備事業」を通して支えあいを推進しています

★生活支援体制整備事業とは？

平成27年度の介護保険改正で新たにつくられた事業で、
「いくつになっても誰もが安心して住み慣れた地域で暮らし続けられる
「支えあいの地域づくり」を行うものです。

具体的には右の4つのような取り組みを新しく地域につくったり、
今ある取り組みが広がったりすることを目指します。



お問い合わせはこちらから！

つくば市社会福祉協議会

電話 029(879)5500 / Mail: tiki@tsukuba-swc.or.jp

★社協 HP (生活支援体制整備事業)



★2層生活支援コーディネーターInstagram

